

こどもがまんなかのまちづくり

市では、子育て世帯が集まるまちづくりの実現に向けて、これから親になることを望む皆さん、子どもたちの成長を支えるお父さん、お母さん、これから生まれる赤ちゃん、そして全ての子どもたちを支えるために、途切れのない子育て支援を行っています。ここでは児童手当や医療福祉費支給制度（マル福）などに加えて市が実施している主な施策をご紹介します。



子育て支援情報



妊娠するまで



結婚相談・支援

年3回開催のふれあいパーティーなど、結婚を希望する方の支援を行っています。

問 市民と共に考える課



結婚新生活支援

新婚世帯の新生活に係る住宅取得などの費用の一部に対して補助金を交付します。

問 都市整備課



妊娠

出産応援給付金

妊娠届出をして、保健師との面談をした後に5万円給付します。

問 こども課



プレパパ・ママ教室

親になるための心構えや準備する知識を、妊娠期編と出産・育児編の2回実施します。今年度からは日曜日にも開催しています。

問 保健推進課



妊娠中の健診費用の補助

妊婦健診費用の助成や多胎妊婦、低所得の妊婦の方へ健診費用の補助などを行っています。今年度からは助成回数を増やしています。

問 保健推進課

産婦健診費用の助成

産婦健診は、産後2週間と産後1か月の2回分の健診費用の一部を助成します。

問 保健推進課



新生児聴覚検査費用の助成

費用の一部を助成します。検査は多くの医療機関で入院中に行います。

問 保健推進課



令和6年度
スタート

ツナグ未来誕生祝福金

第1子を出産したら30,000円、第2子50,000円、第3子以降100,000円をそれぞれ支給します。

問 こども課



出産

令和6年度
スタート

JOYBUSのマタニティ割引

母子手帳交付の日から1年間、コミュニティバス（JOYBUS）に無料で乗車することができます。

問 都市計画課



アプリでサポート

母子手帳アプリ「きぬっこナビ」では、地域の育児情報をお知らせしています。

問 保健推進課



公民連携による支援

- 1 森永乳業と連携し、新生児支援として粉ミルクと育児日記を妊婦面談や赤ちゃん訪問時にお渡ししています。
- 2 TSUTAYA BOOKSTORE 常総インターチェンジと連携し、3歳児健診を受診する親子に「kusu-guru kids park」親子120分パスをお渡ししています。

市の主な子育て支援

18歳までの医療費を助成

中学1年生から18歳までの方および、所得制限などによりマル福の対象とならない0歳児から12歳児の医療費を助成します。

問 健康保険課



母子の産後ケア

産科医療機関などで宿泊や日帰りで利用できる産後ケアの料金補助を行っています。今年度からは対象期間の延長や自己負担額の軽減をしています。

令和6年度に
内容を拡充



問 保健推進課



赤ちゃん訪問

保健師がお宅を訪問して、身体測定や育児相談、子育ての情報を提供しています。

問 保健推進課

近隣では常総市が
最長の預かり時間で
低料金

児童クラブ運営の充実

学校休業日の預かり時間は7時～19時まで利用が可能で、土曜日の預かり体制も整備。学校休業日には、有料でお弁当の提供も実施しています。

問 こども課



子育て応援給付金

出生届出をして、保健師の赤ちゃん訪問後に5万円給付します。

問 こども課



入学・卒業記念品の贈呈

小学校、中学校に入学、卒業した時に市から記念品を贈呈します。

問 学校教育課

子育て



入学

乳幼児健診・教室

乳児健診をはじめとした各種健診や5歳児の健康相談を行っています。また乳児一般健診、2歳児歯科健診費用の一部を助成します。

問 保健推進課



任意予防接種の助成

インフルエンザ、耳下腺炎（おたふくかぜ）の接種費用の一部を助成します。

問 保健推進課



離乳食教室

前期・後期に分けて開催しており、離乳食のお話、事故予防のお話や親子あそびなどを行っています。

問 保健推進課



ブックスタート事業

12か月児健診の時に「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼントをしています。

問 図書館



子育ての相談

随時電話での相談を受け付けているほか、専門家による発達相談や保健師や栄養士によるのびのび子育て相談を開催しています。

問 保健推進課

